

寢屋川式選択登校制

教室の授業をライブで配信

寢屋川市の小中学校では、新型コロナウイルスの感染不安から登校を控える児童生徒を対象に6月15日から選択登校制を開始している。対応を一つの契機として、不登校や入院などで長期にわたり登校していない子どもたちにも平等に「教育の機会を提供するため実施する。学習の遅れなどが、学校への復帰や卒業後の進路選択の妨げになることを防ぐ。

市では、昨年、監察課を設置し市長部局がいじめ

の初期段階から積極的に関与するとともに、告訴・訴訟の支援を行うなど、全国初の新たなアプローチを導入。重大な教育的課題「不登校」に挑んでいる。

【A】長期にわたる不登校の児童生徒、【B】入院や家庭で長期にわたり療養している児童生徒、受験前に体調がすぐれない児童・生徒は全児童生徒数15993人中、【A】と【B】で最大約250人を想定。



授業をオンラインで



離れていても授業に参加